

経皮的冠動脈形成術（手首） 1泊2日

終了基準	合併症の症状・所見がない		
経過	入院日（治療当日）		退院日（治療翌日）
	治療前	治療後	
月日	/		/
達成目標	身体的準備ができています	合併症の症状・所見がない 穿刺部に問題がない	
処置検査	必要に応じてレントゲン、血液検査などを行います 治療の時に針を刺す部位の動脈の確認をします 手術着に着替えてください（ズボン、靴下は着用しないでください） おむつを着用してください 点滴の針を入れます 必要に応じて尿管を留置します 除毛をすることがあります 必要に応じて心電図モニターをつけます	ベッドで部屋へ帰り、心電図モニターをつけます 止血のため圧迫帯を巻きます 4～5時間後、圧迫帯はずします	血液検査を行います 絆創膏をはがします 化膿止めの軟膏を塗ります 1日3回（朝、昼、夕）3日間使用してください 心電図モニターはずします
注射薬	必要があれば点滴を行うことがあります 	点滴を行います 飲水と尿の程度により点滴を追加することがあります	
内服薬	休薬の指示がない場合はいつも通り内服してください	治療内容により薬が開始になる場合があります	
食事	いつも通り食事ができます やや控えめにしておくとよいでしょう	寝たまま食べてください ただし、帰室2時間後の起立テストで合格した後は起き上がって食事ができます ご飯をおにぎりにします 水分は多めにとりましょう	いつも通り食事ができます
安静度	病棟内の歩行ができます	治療後はベッドの上で安静となります 帰室2時間後に起立テストを行い、合格すれば自由に病棟内を歩行できます 圧迫中の手首もしくは肘は曲げないでください	病棟内の歩行ができます
排泄	トイレに行けます 	動けない間の排泄は看護師介助で行います 男性：尿器を使用してください 女性：尿管を入れたままです ※起立テスト合格後はトイレに行けます 翌朝8時まで尿量の測定をします	トイレに行けます
清潔			希望される方はおしぼりで体を拭くことができます 退院後は自宅にてシャワーが可能です
説明指導	治療の時間は決まり次第お知らせします 眼鏡・義歯・時計・指輪・ヘアピンなどの装飾品をすべてはずしてください 化粧・マニキュアは落としてください ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください 準備するもの ①薬のみ又はストロー ②スプーン	水分摂取を心がけてください 胸部症状がある場合や気分が悪いとき、穿刺部の腫れや出血がある場合はお知らせください	異常がなければ昼食後退院できます 

* 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わります

* 入院期間や治療内容は現時点で予想できるもので、症状により変わります